

会員の皆様へ 置賜地方農業委員会連絡協議会の 活動を紹介します！



女性農業委員 ・推進委員研修会を開催！

山形県農業委員会
女性の会
からの

お知らせ

No.3

明日の活力になるような会を目指して！

発行：山形県農業委員会女性の会事務局
<(一社)山形県農業会議>
令和3年12月15日発行

山形県農業委員会女性の会では、女性委員の活動を紹介するお知らせを発行しています。今回は、置賜地方農業委員会連絡協議会の「女性農業委員・推進委員研修会」についてご紹介します。



女性委員選出に至る経過や
悩み等について話し合い

置賜地方農業委員会連絡協議会では、毎年女性農業委員・推進委員研修会を開催しています。今年度は11月4日(木)に南陽市で開催されました。置賜3市5町から女性農業委員11名、事務局8名の合計19名が出席しました。コロナ禍の状況に配慮し、今年度は意見交換会を実施。置賜地域では12名の女性委員が選出されており、内6名が中方立委員であることから、「女性農業委員・推進委員の選出方法について」を議題とし、選出に至る経過や各自の悩み等について話し合いました。

女性農業委員・推進委員の選出方法について意見交換会を実施

中立委員は、野菜ソムリエや元保育士、元市民団体職員等と様々ですが、皆、町長や町議会議員、前任者等、関係者から就任を依頼されたことが、委員となったきっかけ。

「農業者でもなく、農地法がわからないのに自分でいいのかという悩みがあった」と声があがると、ベテラン委員より、「雰囲気づくりも大きな役割の1つだと思う。明るく前向きに自分の考えを話すことで、自分の居場所ができ、後々、貴重な機会・経験、成長の糧となる。最初はわからなくて当たり前、もっと軽く考えてみてはどうか」といったアドバイスもあり、和やかな雰囲気の中、有意義な話し合いとなりました。



市民文化会館視察



菊祭り視察

意見交換の後には、ギネス世界記録に認定された南陽市文化会館の「世界最大の木造コンサートホール」と全国一の歴史と技と文化を誇る「南陽の菊まつり」を視察。文化と花に触れていただき、参加者は心軽やかに笑顔で再会を約束しました。

県内女性の会会員の皆様へ、情報発信したい女性委員の取り組みがございましたら、ぜひ、女性の会事務局へご連絡ください。

山形県農業委員会女性の会は
次のステージへ！

山形県は全市町村で女性委員が登用されました！

山形県の女性委員(農業委員・推進委員)は、令和3年12月現在、72名です。

令和2年12月25日に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」では、成果目標として、「農業委員会に占める女性農業委員の割合を早期20%、2025年までに30%を目指す」としています。
山形県の女性農業委員の割合は、現在12.9%です。

女性委員の仲間を増やし山形県の女性委員の輪を一緒につくっていきましょう！